

冷間圧造のパイオニア



締める前に
マツダに
相談して下さい！

第二回全日本製造業コマ大戦 地方予選 (G2)
近畿予選 京都場所 優勝 (2012.12.15)

MATSUDA
マツダ株式会社
〒536-0017 大阪府城東区新堀多美2-4-19
TEL:06-6968-4981 FAX:06-6968-4932

◆さらに詳しい情報は
大阪の冷間圧造



トリプル
チェックの
安全管理

1個からでも
対応

即日納品も可

図面なし
でも製作
OK

プラスチック切削加工のエキスパート
弊社が選ばれるのには理由があります

23種類以上の豊富な
マテリアル
&
一級機械加工技能士在籍

最適な材料、最適な加工
× 提案力

エレクトロニクス&プラスチック
湯本電機株式会社

本社・工場 大阪府東区東今里2-8-12
TEL:06-6976-3366 FAX:06-6976-9758
東京OFFICE 東京都品川区東品川1-10-1-410
TEL:03-6712-2925 FAX:03-6712-1916

プラスチック事業部 www.yumoto.jp
テープ事業部 tape.yumoto.jp
info@yumoto.jp

湯本電機

各種工業用ヒーター

ハイ・レベルの技術が実証した高品質。

- シーズヒーター
- 鋳込ヒーター
- カートリッジヒーター
- バンドヒーター
- スペースヒーター
- 遠赤外線ヒーター
- 各種工業用ヒーター
- 熱電対各種



●アルミ鋳込

FDK

株式会社 **富士電熱開発社**
TEL:06(6967)4852(代) FAX:06(6967)4850
URL <http://www.fujidennetsu.co.jp>

(大) 阪 磨棒鋼製造販売

代表取締役
社長 **豊川 寶造**

株式会社 **関西金属工業所**
〒573-1132 大阪府枚方市招提田近1-4
TEL:072(867)1030 FAX:072(856)1813
製品センター TEL:072(856)1812 FAX:072(867)1045
URL: <http://www.kansai-metal.co.jp>



辰巳工業株式会社

〒568-0095 大阪府茨木市佐保48 TEL:072-649-2341 FAX:072-649-0562
HP: <http://www.tatsumi-cast.co.jp>

大阪産業人クラブ

特別座談会

若手経営者に聞く

― 次代のモノづくりを見据えて ―

関西経済の活力源に

日本経済が復権への歩みを進めている。ただ景況感の改善度合いも業種や地域によってバラつきが見られ、実体経済への浸透には時間がかかりそうだ。こうした中、大阪産業人クラブのメンバーは異業種間の連携・交流に拍車をかけ、自らの成長を目指している。また会員の機能をフル活用し、関西経済における活力源としての動きを強めている。そこで次世代のモノづくりを担う若手経営陣に、新たな成長への展望や課題について語っていただいた。

各社のご紹介と、日々経営で心がけておられることをお聞きします。

山口 当社は社名通り工業用電熱機器の発熱体（ヒーター）を手掛ける企業。長年の経験と蓄積した技術力を強みに、熱加工を必要とする多様な場面へ自社開発製品を提供している。顧客の設備形態により導入機器の形状や仕様はさまざま。少量多品種の受注生産をベースに設計からアフターフォローまで一貫体制で応えている。経営面では人手不足による技術向上を重視。何よりも従業員を大切に考え、技術習得に力を入れている。

湯本 当社は電機関連市場で絶縁材料や加工品の卸業を営んでいる。

山口 当社は金属を金型で成型（プレス）する冷間圧造で、面では人生の大半を費やす「仕事」を楽しく有意義なものにするよう実践している。そのため何事にも率先して取り組む姿勢を示し、相手に伝えないことを伝えられるような強い影響力を備えることを心がけている。

松田 当社は金属を金型で成型（プレス）する冷間圧造で、大事にしつつ、自社製品の開発を進め下請けからの脱却を目指す。

現在、重点的に取り組んでいる事業や製品開発、経営課題について。

山口 企業はつねに新たなことに挑戦していないと衰退する。そこで、特許を取得できるような特殊な技術や製品を開発を進め下請けからの脱却を目指す。

松田 客へ営業する必要がある。顧客に提案営業、交渉する中で用途を把握し共にモノづくりするパートナー感覚が重要視されている。

松田 加工の基本が金型の技術。そのため金型技術を高次元化させる必要がある。産学連携などを活用し壊れない金型などの基礎技術の研究を進め、将来的には完全無人化工場を目指す。そのため新卒採用など新たな高度人材の確保に努めている。一方、連携する企業群と育成プログラムを構築するなどの工夫を始めている。

松田 新たな人材確保および育成を経営課題にあげてい

産人クラブの狙いは異業種交流や産学官連携の媒介によって業界を活性化させること。当クラブへの期待や要望は、山口 自社だけでは知り得ない異業種の動向や考え方を聞くことが勉強になる。今回、中国に拠点を開設する際もクラブ会員から現地の知り合いを紹介され、有意義な情報を数多く得ることができた。今後も会員の拡大とともに情報の多様化を期待したい。

湯本 中小の製造業は大半が下請けで、可能ならばオリジナル製品を生産し出しメーカーになることが望み。ただそのハードルは極めて高く、クラブ内で実現された企業の動向やノウハウを聞きたい。また当社が東京事務所開設を検討していた際には、全国に営業所を展開するクラブ会員から拠点開設の経験や知恵を頂きたい。

山口 ある支援制度に申し込んだが却下された経験がある。何が問題なのか改善点がどこにあるのかは不明だった。知識を高め推薦される内容を作らないと受理されないのでは現場の事に精いっぱい、いな企業には壁が高い。真剣に制度を必要とする中小や零

加工を手掛けて、自社で量産設備を構築、おもに自動車関連にネジ部品などを提供している。

金型製造をコア技術に試作から量産品まで幅広い需要に一貫して応え品質はもとよりコストや納期で強みを発揮している。さらにセオリーに反し大量生産設備の特性を生かし小ロット品を生産する体制で付加価値を生み国内に残るニッチな需要を獲得している。社員には技術課題を独自でこなす多能工化への指導を展開。現状の仕事

湯本 インターネットの普及により多様な業界で商流が変わった。これまで樹脂加工品などは工具屋や商社がメーカから受託していたが、現状は製造元から直接買い付ける手法が拡大。そのため直接顧客への指導を展開。現状の仕事

山口 当社は手すり中心の業態のため職人的育成が必要になる。習得レベルには個人差があるものの、まずは作業を簡単にこなせる治具作りの発案などから手掛けている。基本的には熟練者とともに仕事を進める中でスムーズな技術継承を図る。見たり触ったり実践での技術習得を進めている。

湯本 求人および人材確保の難しさは言うまでもなく人材を親身になって大切に育てることが重要。これまで当社は放任主義で定めた育成システムがなかった。現在は研修の中で一緒にプログラム作りを取り組んでいる。一定の実績を踏まえ新卒採用に近づけた。

松田 広報コネクト抑制が求められる中、当社を含む異業種のモノづくり企業20社が「大阪イオス」を組織化して、ともに社業を広く周知させる目的でPR動画を製作。集合体のコンテンツとしてインターネットに配信したところ想定以上のヒット件数を得た。また中小企業の情報を知るための大々的な動きを求めている。また中小企業の情報を知るための大々的な動きを求めている。また中小企業の情報を知るための大々的な動きを求めている。

実態に沿った中小支援制度を

感謝している。

松田 産学連携や異業種交流は人との出会いおよび交流で進展する。関西に産学官連携（KNS）といった団体があるが、交流メンバーは立場を意図せず自然体で付き合い、こつた関係から発展し

松田 企業自身が動き、必要とする制度を国に求めている。手法が実態に沿っている。そうした声を届けるシステム作りがミスマッチを防ぐ。アベニクスは中小企業に向いた施策を提案しているように期待感もある。

座談会出席者

富士電熱開発社	山口 宣弘 社長
マツダ	松田 英成 社長
湯本電機	湯本 秀逸 専務
聞き手/大阪産業人クラブ理事長	曽根 洋一

世界の新鋭工場に数多く納入

大峰 チップコンベヤ

プレスライン用コンベヤ

切り屑・抜き屑をコンベヤにて搬送しホッパーへ集積

トロッコへの積み込み作業が簡単!

切屑屑、抜き屑チップコンベヤ集積システムのご相談はトロッコメーカーの大峰とご相談ください。

大峰工業株式会社
URL <http://www.ohmine.co.jp/>

本社 〒530-0001 大阪府北区梅田1丁目11番4-1000号 (大阪駅前南4ビル10階17号)
TEL:06(6344)1117(代表) FAX:06(6341)4508 E-mail: info@ohmine.co.jp
東京営業所 〒160-0023 東京都新宿区西新宿3丁目5番12号 (トナリ館21キヤスター309号)
TEL:03(5321)7255(代表) FAX:03(5321)7256 E-mail: tokyo@ohmine.co.jp
工場/天理・山口・和歌山

鏡板のアイワ〈鏡板 鋼管サイズのパイオニア〉

アイワの鏡板はあらゆる産業・工業の発展に貢献しています。
ステンレス鋼、炭素鋼、その他、小径薄物へら曲げから大径3000の厚物まで製作可能です。



先進的な鏡板加工技術

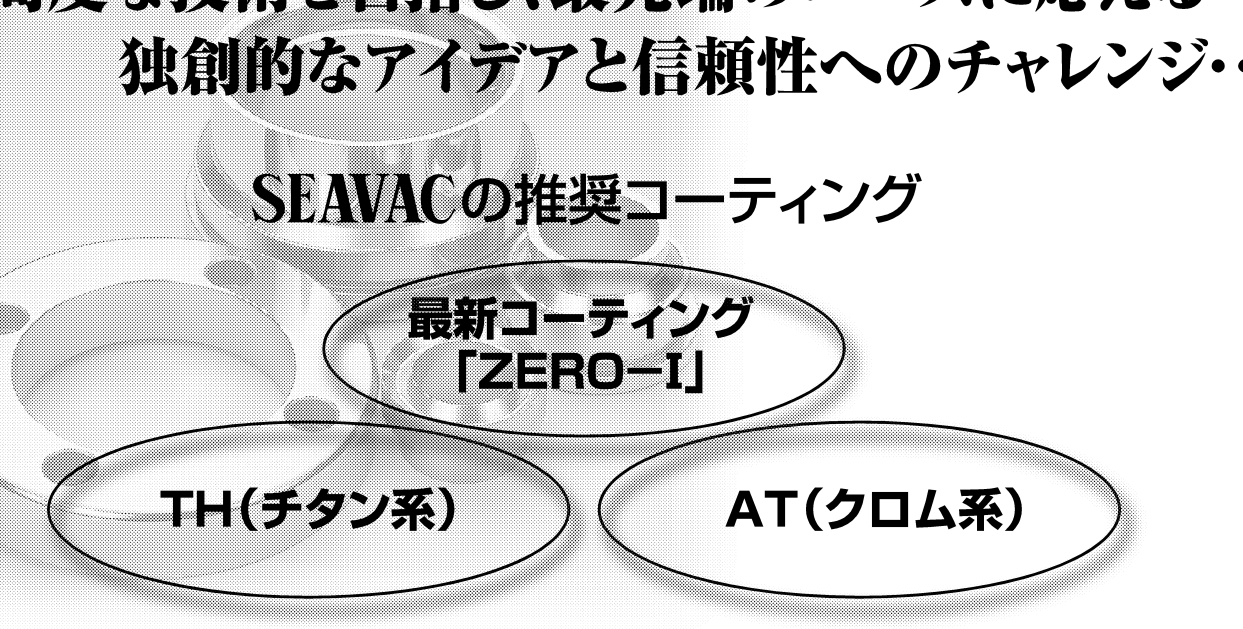
ISO 9001 認証取得

アイワ製作所

本社 〒573-1153 大阪府枚方市招提大谷2-16-29
TEL:072(850)1458(代) FAX:072(850)2626
東京営業所 〒134-0086 東京都江戸川区臨海町4-2-2 パークサイドビル202号
TEL:03(5667)1458(代) FAX:03(5667)1455
伊賀上野工場 〒519-1426 三重県伊賀市西之澤2006
TEL:0595(45)6781(代) FAX:0595(45)6789

より高度な技術を目指し、最先端のニーズに応える 独創的なアイデアと信頼性へのチャレンジ...

SEAVACの推奨コーティング



最新コーティング「ZERO-1」

TH(チタン系) AT(クロム系)

清水電設工業はものづくりの力で東日本大震災復興を応援いたします

業務内容：受託加工：PVD(物理蒸着法)・CVD(化学蒸着法)・熱処理
製造販売：薄膜コーティング装置・窒化処理装置

SEAVAC 清水電設工業株式会社

本社工場 〒660-0882 兵庫県尼崎市杭瀬南新町1-12-6 TEL:06(6488)1501 FAX:06(6488)2476
工場：京都・小牧(愛知)・仙台 子会社：SEAVAC USA LLC(米国インディアナ州)
<http://www.seavac.co.jp>